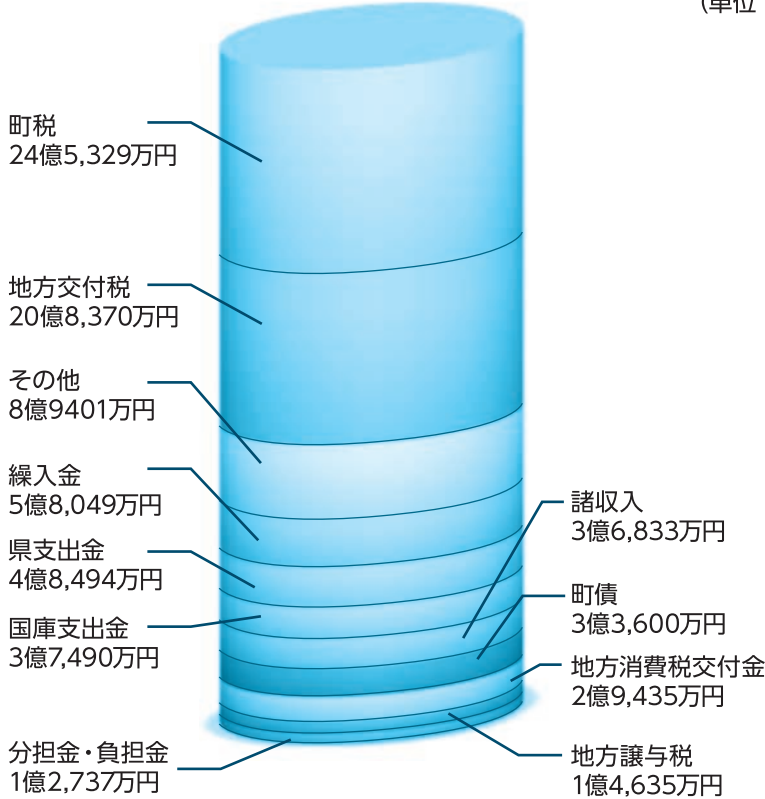


を認定

決算

歳入総額 81億4,372万円

歳入項目
(単位：万円)

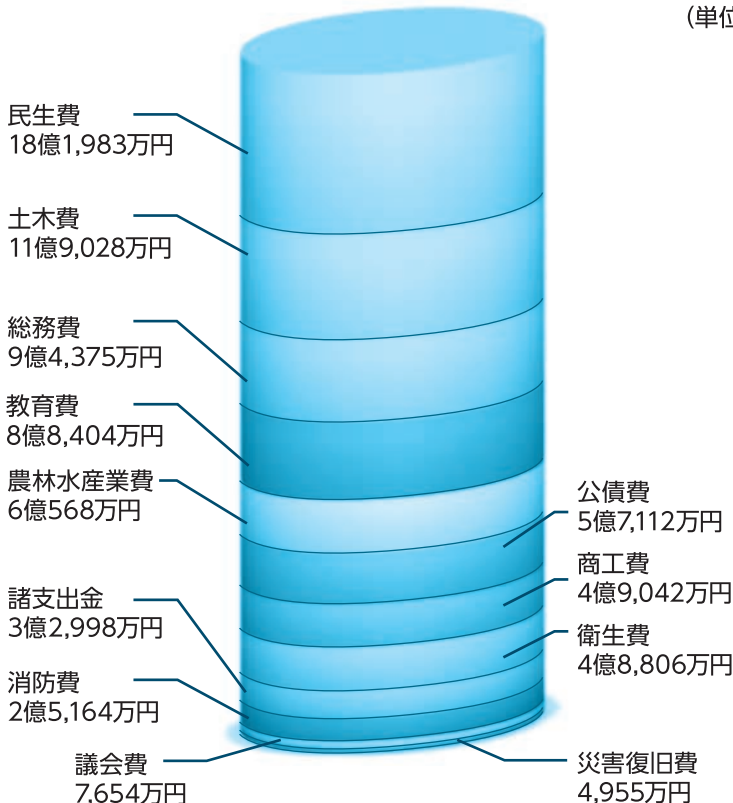


町税	245,329	30.1%
地方交付税	208,370	25.6%
その他	89,401	11.0%
繰入金	58,049	7.1%
県支出金	48,494	6.0%
国庫支出金	37,490	4.6%
諸収入	36,833	4.5%
町債	33,600	4.1%
地方消費税交付金	29,435	3.6%
地方譲与税	14,635	1.8%
分担金・負担金	12,737	1.6%
歳入総額	814,372	100.0%

- 【町税】 住民税・法人町民税・固定資産税など。
- 【地方交付税】 地方公共団体（県や市町村）の税収入の不均衡を調整し、日本のどの地域においても一定の行政サービスを提供できるよう、国が地方公共団体に対して交付するもの。
- 【県支出金】 県が行うべき事業を町へ委託する場合や、町が行う事業に対して一定の割合で県が補助する場合に交付されるもの。
- 【繰入金】 基金（貯金）を取り崩して繰り入れるお金。
- 【国庫支出金】 国が行うべき事業を町へ委託する場合や、町が行う事業に対して一定の割合で国が補助する場合に交付されるもの。
- 【町債】 学校やごみ処理施設等のような、長期間にわたって利用することができる施設建設等に使用するための財源に充てるため、国や民間金融機関などから調達する長期的な借入金。

歳出総額 77億1,151万円

歳出項目
(単位：万円)



民生費	181,983	23.6%
土木費	119,028	15.4%
総務費	94,375	12.2%
教育費	88,404	11.5%
農林水産業費	60,568	7.9%
公債費	57,112	7.4%
商工費	49,042	6.4%
衛生費	48,806	6.3%
諸支出金	32,998	4.3%
消防費	25,164	3.3%
議会費	7,654	1.0%
災害復旧費	4,955	0.6%
労働費	1,060	0.1%
歳出合計	771,151	100.0%

- 【民生費】 障害者福祉、児童福祉、高齢者福祉、福祉医療など、福祉全般に使うお金。
- 【土木費】 道路、橋梁や公園の整備運営、都市計画道路事業などに使うお金。
- 【総務費】 人事、企画、財政、徴税、戸籍、選挙、統計や交通安全など、町の総合的な事務事業に使うお金。
- 【公債費】 町債（町の借金）を返済するために支払うお金。
- 【労働費】 雇用創出のため事業に使うお金。
- 【諸支出金】 基金に積み立てるためのお金と特別会計などに繰り出すお金。
- 【災害復旧費】 台風や災害等によって被災した際に復旧に使うお金。

会計名	歳入	前年度比	歳出	前年度比
一般会計	81億4372万円	106%	77億1151万円	106%
特別会計	国民健康保険特別会計	88%	14億1190万円	87%
	後期高齢者医療特別会計	104%	2億0030万円	105%
	観光施設貸付事業特別会計	101%	1億4348万円	101%
	富士見財産区特別会計	91%	938万円	92%
企業会計	水道事業会計	95%	5億5579万円	62%
	下水道事業会計	97%	10億6159万円	62%
合計	123億0913万円	101%	110億9395万円	94%

9月議会定例会は、9月5日から19日まで、15日間の日程で開きました。町側が上程した平成30年度一般会計・特別会計の審議は、決算審査特別委員会を設け、11日から13日までの3日間、熱のこもった質疑を行いました。30年度一般会計・特別会計は賛成多数で原案通り認定されました。

一般会計の額が昨年を上回っているのは、北通り線の工事が進められているからです。

基金残高

基金数・・・20件

平成31年3月31日現在残高
3,609,082,445円

<基金とは>

特定の目的のために資金を積み立て、財産の維持や事業費の財源などに充てるために準備する貯金のようなものです。

人事

■人権擁護委員の任命同意

- ・鈴木春日氏（乙事）
- ・三井香菊氏（大平）

■教育委員会委員の任命同意

- ・伊藤成八氏（上蔦木）

（全議員異議なしで議決）

普通会計歳入の推移

●自主財源と依存財源の構成

当年度歳入決算額の構成比は、自主財源53.4%、依存財源46.6%であり、前年度と比較すると自主財源は、1.0ポイント増加した。

年度	自主財源		依存財源		計	前年度対比
	金額	構成比	金額	構成比		
30	4,350,592	53.4	3,789,534	46.6	8,140,126	106
29	4,021,072	52.4	3,658,457	47.6	7,679,529	102.5
28	3,707,731	49.5	3,781,866	50.5	7,489,597	93.2
27	4,162,596	51.8	3,872,608	48.2	8,035,204	102.1
26	3,933,953	50.0	3,935,536	50.0	7,869,489	90.0

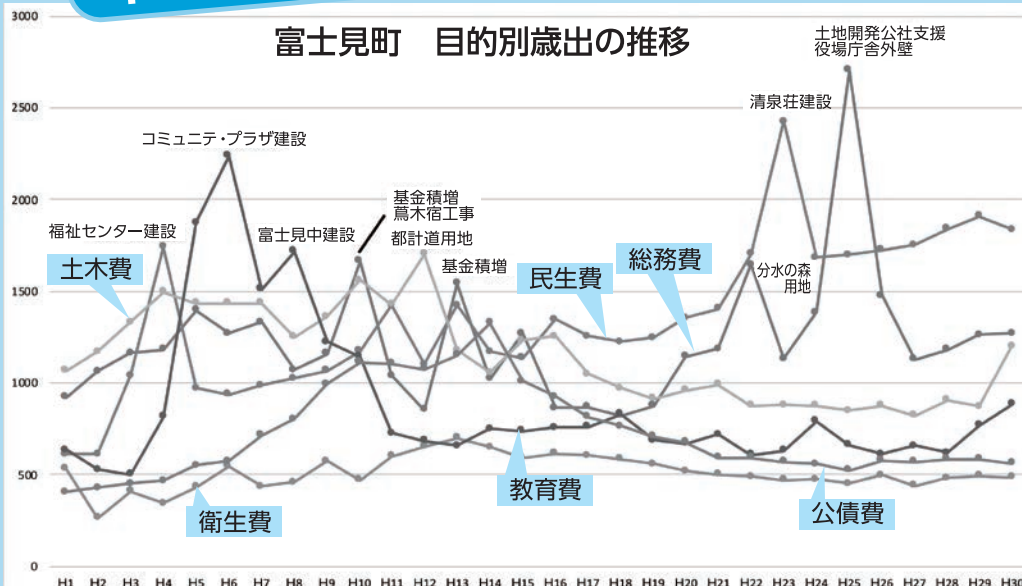
○自主財源・・・町税・分担金及び負担金・使用料及び手数料・財源収入・寄付金繰入金・繰越金・諸収入

○依存財源・・・自主財源以外の収入（地方譲与税・交付金・交付税・国庫支出金・県支出金・町債）

普通会計とは・・・一般会計と特別会計のうち公営事業会計（上水道・下水道等の公営企業会計及び国民健康保険事業特別会計等）以外の会計（住宅資金等貸付事業特別会計等）を統合して一つの会計としてまとめたものです。

トピックス

富士見町 目的別歳出の推移



平成1年から30年までの、目的別歳出推移グラフです。町の歴史や動きがまた別の角度から見る事ができ、興味深いですね。福祉関係の民生費、教育施設建設等が関係する教育費に特に大きい動きがみられ、民生費は右肩上がりになっています。

